

1. 活動テーマ：東洋大学理工学部都市環境デザイン学科3年生への技術士制度説明会
2. 開催日時：2022年5月30日(月) 14:50~15:50
3. 開催場所：東洋大学川越キャンパス2号館 2203室

(〒350-8585 川越市鯨井中野台 2100 TEL：049-239-1300)

説明会開催20分前に、講師と随行者は、説明会を企画された理工学部都市環境デザイン学科 鈴木崇伸教授(研究室2414室)にお会いし、説明会の進め方について話をうかがった。それによると90分授業の内、前半60分を説明会に当て、残り30分は構造設計学の講義に当てる。学生へは、技術士の制度説明に対する感想、資格(受験)取得の意思の有無をレポートするよう要請する。

対面授業は久しぶりで、今回の説明会で技術士一次試験の受験者及び合格者を多く輩出できればと考えている。受験促進のため、学校は合格報奨金制度を用意している。

4. 参加者(人数)：都市環境デザイン学科3年生(Web受講者含む) 67名

教官 教授 鈴木崇伸氏

講師 伏見隆夫(埼玉県支部CPD委員)、随行者 白岩信裕(埼玉県支部CPD委員)

計70名

5. 配布資料

- ①レジュメ「技術士制度について～制度及び技術士試験の概要～」

(簡略版は埼玉県支部より鈴木崇伸教授に送信、説明会前には学生にWebで内容通知。詳細版は、講師が当日、PPTXにて講義室スクリーンで示している。)

- ②パンフレット「技術士試験 受験のすすめ」(公益社団法人日本技術士会 令和4年3月版)

6. 実施記録

6. 1 主催者挨拶

都市環境デザイン学科 教授 鈴木崇伸氏

土木建設業界において公的資格取得は、会社、業界、広くは社会において、自身の有能、有用性の証となり、信頼を得て任された業務を遂行できる。また学生の時から公的資格取得を目指す姿勢は、就職活動でも高く評価される。今回、設計を主たる業務と考える人には、当該分野で高く評価される技術士資格に関し、在学中に取得に向け受験ができるので、(公社)日本技術士会埼玉県支部の技術士の方に、制度の概要と受験の説明をしていただくことにした。これを聞いて是非とも受験し合格することを望みたい。

6. 2 技術士制度の説明

講師：埼玉県支部CPD委員会委員 伏見隆夫(経営工学/総合技術監理)

資料に基づき技術士資格保有の有用性、資格を得るための試験制度の説明がなされた。また技術士には、技術士として保有すべき資質能力(コンピテンシー)があるとの説明がなされた。学生からは質問はなかった。

[説明内容]技術士の定義、制度、資質能力、登録者数(特に建設関係が多い)、資格保有のメリット、技術士資格取得ルート、一次試験の実際(基礎、適性、専門科目)・合格率、過去問勉強の重要性。



説明会会場の様子

#### 6. 3 その他

鈴木崇伸教授より、説明会の翌日に、学生のレポートの集計結果が伝えられた。それによると、日本技術士会本部 HP 掲載の一次試験の過去問も参考に、勉強を進め、在学中に修習技術者資格取得を目指す学生が多数おられるとのことである。

以上

(記録：白岩信裕)